

令和8年度 第1回 学校運営協議会

1 日時

令和8年5月18日（月）10:00～11:30

2 出席者

（1）学校運営協議会委員

- 【委員①】自治会副会長（地域コーディネーター）
- 【委員②】元特別支援学校校長（地域コーディネーター）
- 【委員③】浜松市役所社会福祉課課長→欠席
- 【委員④】浜松市中障害者相談支援センター所長
- 【委員⑤】本校 PTA 会長

（2）校内教職員

校長 教頭 事務長 幼稚部主事 小学部主事 中学部主事 教務主任

3 会議次第

- （1）校長あいさつ
- （2）協議会委員委託 会長選出・承認
- （3）自己紹介
- （4）学校運営協議会について
- （5）本年度の学校運営について
- （6）部経営について
- （7）授業参観（校内見学）
- （8）質疑・御意見聴取

4 協議等記録

（1）校長挨拶

- ・スポーツ交流会の実施により交流が深まった。県内では特別支援学校の再編が進んでおり、少子化やニーズ多様化への対応が課題。対話を重ね魅力ある学校づくりを進める。

（2）委員委任・会長選出

- ・委員委任後、会長等を選出し進行を引き継いだ。

（3）学校運営協議会について

- ・役割は「学校運営方針の承認」「意見提出」「教職員任用への意見」である。
- ・地域と学校が連携し学びを支えていきたい。

（4）本年度の学校運営

- ・キーワードは「繋がる」。共生社会の実現と個別ニーズ対応、聞く力と言葉の獲得を重視。通級生増加に対応し協働体制を構築。目指す学校像等の基本方針が承認された。

(5) 部経営

幼稚部：個別支援と地域交流を推進。

小学部：異学年・地域・オンライン交流を充実。

中学部：主体性と発信力育成、地域連携を強化。

(6) 授業参観後の意見

- ・丁寧な指導が評価された。「自己理解と発信力の育成」「ICT活用と考える力の両立」の必要性が指摘された。

5 校長挨拶

「繋がる」を軸に、連携強化と自己理解と発信力の育成、協働体制の構築が重要である。地域と連携し、共に支え合う学校づくりを推進していきたい。

6 今後の予定

第2回：9月29日

第3回：12月2日

第4回：2月24日

7 コンプライアンス委員会

挨拶・声掛けによる不祥事防止、情報共有の見える化、時間外勤務縮減、協働体制強化、安全管理の徹底を確認。